

令和8年第2回定例会 議案説明資料

担当課 議会事務局

議案番号	23	令和8年度大山町一般会計予算
------	----	----------------

(提案理由 及び 議案概要)

款	5	議会費	項	5	議会費	目	1	議会費
---	---	-----	---	---	-----	---	---	-----

事業名	1 議会費 (一般)							
-----	-------------------	--	--	--	--	--	--	--

総合計画の位置づけ	考え方5 信頼される行政の実現
-----------	-----------------

所信表明「五本柱」の位置づけ	5. 行財政改革の継続
----------------	-------------

根拠法令・要綱等	大山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例 等
----------	------------------------------

個別計画	
------	--

令和8年度当初予算について

事業概要	1 事業概要 本会議や委員会の開催など議会運営に要する経費。議員報酬など議員に要する経費。
	2 主な内容 本会議・常任委員会・特別委員会などの開催。議会だよりの発行。各種議員研修・勉強会の実施と参加。

(単位 千円)

区分	令和7年度	令和8年度	比較	令和8年度財源内訳の詳細		
	①	②		②-①	説明名称	充当額
事業費	109,272	104,396	△ 4,876			()
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		()
	県支出金	0	0	0		()
	地方債	0	0	0		()
	その他	0	0	0		()
	一般財源	109,272	104,396	△ 4,876		()

※補助・充当率等の()欄は交付税率

事業費の内訳	1 報酬	46,196 千円	11 役務費	488 千円
	2 給料	8,300 千円	通信運搬費	
	3 職員手当等	21,774 千円	12 委託料	1,406 千円
	4 共済費	14,384 千円	会議録調製委託料	
	7 報償費	200 千円	13 使用料及び賃借料	1,950 千円
	8 旅費	2,821 千円	タブレット端末使用料等	
	視察研修旅費、費用弁償等		17 備品購入費	30 千円
	9 交際費	100 千円	図書	
	10 需用費	2,520 千円	18 負担金補助及び交付金	4,227 千円
	消耗品費、議会だより等		議長会負担金ほか	

令和8年度大山町一般会計予算

款	5	議会費	項	5	議会費	目	1	議会費
事業名	1 議会費（一般）							

事業の 対象と 目的	対象（誰を対象にしているか）	目的（何のために）
	議会・議員・事務局職員	適正な議会運営の確立及び開かれた議会活動と議員の資質向上を図る。

活動 指標	項目	単位	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
	議会だよりの発行	回	4	4	4	4	4
	議員と語る会の開催（各地区）	地区	3	3	3	3	3
	議員と語る会の開催（各集落）	集落		6	6	6	6

成果 指標	項目	単位	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
	記入不可能						

追加・ 変更に ついて	<p>1 報酬 議員の辞職に伴う議員数の1名減（16人→15人へ） 会計年度任用職員の雇用形態の変更（フルタイム→パートタイム）</p> <p>8 旅費 ①議員のJIAM研修旅費を昨年の16人分から10人分へ減額 ②日当廃止。宿泊手当に変更。宿泊費を宿泊地ごとに変更 ③ハワイ旅費（議長）を新規計上</p> <p>9 役務費 手数料（旅行代理取扱手数料）を追加。</p> <p>10 需用費 1 消耗品費：地方議会人の購入冊数を1冊に減 4 印刷製本費：物価高騰により419千円増額見込みのため、見積りの平均ページ数を28P→24Pに変更</p> <p>13 使用料及び賃借料 会議録作成支援システムの変更による使用料の削減</p> <p>18 負担金補助及び交付金 ①行政視察負担金（視察先へ納付）を追加。 ②中央研修受講負担金の1件当たりの金額7,550円から 8,050円に変更。 ③議員のJIAM研修を昨年の16人分から10人分へ減額</p>

参考 資料 ※任意	
-----------------	--

令和8年第2回定例会 議案説明資料

担当課 議会事務局

議案番号	23	令和8年度大山町一般会計予算
------	----	----------------

(提案理由 及び 議案概要)

款	10	総務費	項	30	監査委員費	目	1	監査委員費
---	----	-----	---	----	-------	---	---	-------

事業名	75 監査委員費 (一般)
-----	----------------------

総合計画の位置づけ	考え方5 信頼される行政の実現
-----------	-----------------

所信表明「五本柱」の位置づけ	5. 行財政改革の継続
----------------	-------------

根拠法令・要綱等	大山町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例 等
----------	-----------------------------------

個別計画	
------	--

令和8年度当初予算について

事業概要	1 事業概要 監査委員2名の報酬及び監査実施に伴う監査委員の旅費等に要する経費
	2 監査体制 監査委員 2人 (識見監査委員・議会選出監査委員 各1人) 事務局 2人 (書記。議会事務局兼任)

(単位 千円)

区分	令和7年度	令和8年度	比較	令和8年度財源内訳の詳細		
	①	②		②-①	説明名称	充当額
事業費	1,538	1,359	△ 179			()
財源内訳	国庫支出金	0	0			()
	県支出金	0	0			()
	地方債	0	0			()
	その他	0	0			()
	一般財源	1,538	1,359	△ 179		

※補助・充当率等の()欄は交付税率

事業費の内訳	1 報酬 代表監査委員 1名 612千円 議会選出監査委員 1名 396千円	11 役務費 旅行代理取扱手数料 1千円
	8 旅費 県内研修 3回2名 10千円 全国研修 2名職員1名 203千円 費用弁償 1名 10千円	18 負担金 県監査委員協議会負担金 110千円 町村監査委員全国研修会負担金 12千円
	10 需用費 消耗品 5千円	

令和8年度大山町一般会計予算

款	10	総務費	項	30	監査委員費	目	1	監査委員費
事業名	75 監査委員費（一般）							

事業の対象と目的	対象（誰を対象にしているか）	目的（何のために）
	監査委員・事務職員	町の財政・行政に関する事務の執行が適正・効率的に行われているか、監査、決算審査、出納検査等を監査委員が行う。事務局はそれを補佐し、監査機能が発揮されるよう事務処理を行う。

活動指標	項目	単位	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
	例月出納検査の実施	回	12	12	12	12	12
	提起監査の実施	回	1	1	1	1	1

成果指標	項目	単位	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
	記入不可能						

追加・変更について	8 旅費 全国研修の宿泊手当に変更（1夜2,400円）。宿泊費の見直し（東京上限19,000円）。費用弁償の日当廃止。
	11 役務費 手数料の追加（旅行代理取扱手数料） 1件550円

参考資料 ※任意	
-------------	--